



1969年に府道大阪生駒線に架けられた南郷歩道橋は、南郷小学校へ通う子どもたちの通学路になっています。2012年1月、28年ぶりに塗り替えられ、橋上部には児童の絵が掲示されています。

市民のみなさんと議会をむすぶ

だいとうし 議会だより

2012年
5月 3月定例会号 No.60

審議の内容がもっとわかる！

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます
大東市議会ホームページ
<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

3月定例会のあらまし……………	2~3
一般質問……………	4~6
市議会レポート……………	6
一般質問項目／議会活動日誌……………	7
議案の審議結果……………	8

市議会を傍聴 しませんか

皆さんが選んだ議員がどのような活動をしているのか、ご存じですか。市議会の本会議、委員会はともに公開されており、児童などを除き、原則どなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、会議当日、議会事務局（市役所本館2階）までお越しください。

次の定例会の開催日については、5月下旬以降に議会事務局（TEL.072-870-0763）までお問い合わせください。

24年度一般会計、7特別会計、水道事業会計予算を可決



平成24年3月第1回定例会を2月23日に開会し、平成24年度一般会計・各特別会計・水道事業会計予算、平成23年度各会計の補正予算、条例の制定・一部改正などを審議し、3月8日に閉会しました。また、3月7日には、議場で講演会を開催しました。

(最終ページに関係記事)

総額684億3167万円の 24年度当初予算を可決

平成24年度の各会計予算案を、一般会計については賛成多数で、各特別会計・水道事業会計についてはそれぞれ賛成全員で可決しました。一般会計369億4105万円、国民健康保険・下水道事業・介護保険など7特別会計の合計が283億2708万円、水道事業会計31億6354万円となっており、予算総額は前年度(当初ベース)に比べ23億1487万円の減、一般会計は27億4019万円の減、特別会計は7億2319万円の増、水道事業会計は2億9787万円の減となっています。

主な事業は、

- 救急自動車および危険物施設等査察用軽自動車「危険物号」を購入する消防力等整備事業に3509万円
- 消防団ポンプ自動車の更新整備を行う消防車両整備事業に3254万円
- 消防団車庫建設に係る補助金を支給する消防団活動推進事業に200万円
- 市道の拡幅および交差点改良設計を実施し、車両通行の円滑化や歩行の安全確保を図る道路新設改良事業に1億

9468万円

- 供用開始後20年経過の公園施設について、バリアフリー対応を中心としたリニューアル、快適な施設への再整備を推進する都市公園再整備事業に1323万円
- 防災拠点の整備計画に基づき大東中央公園の整備を行う大東中央公園新設事業(防災緑地)に1億1059万円
- 防犯灯を計画的に設置し、地域の安全確保の推進を図る防犯灯設置経費に347万円

- だいたい名物実行委員会において選定された「だいたいのええもん」を市内外に発信し、産業および観光振興につなげるだいたいのええもんPR事業に550万円
- 市役所内において、精神および知的障害者に対し有償での職業訓練を実施する障害者就労訓練事業に51万円
- 自治会館に地域住民の交流スペースを確保し、福祉施設の充足を図る自治会館地域交流センター設置補助事業に8000万円

- 健康保険の自己負担額の一部を助成することにより、子どもの健康の維持・増進を図る子ども医療助成費に2億9925万円(更なる子育て支援施策の

充実のため、就学前までとしている受給対象年齢を、入院分については小学校卒業前まで、通院分については小学校3年生終了前まで引き上げる)

- 障害児通所サービスの実施主体が府から市に事務移管されることに伴い、同サービスの利用者に対して給付を行う障害児通所給付費に1億2132万円
- 障害者(児)等に対し、福祉サービスの利用援助など、様々な相談支援を行う障害者地域生活支援事業・必須(相談支援)に4781万円
- 次代の社会を担う児童の健全な育成および資質の向上を目的とし、中学生以下の児童を対象に支給する子どものための手当給付費に24億1004万円
- 統合予定校である深野北小学校・深野小学校および四条北小学校の通学路整備を行う学校通学路整備事業に4068万円
- 住道北小学校・住道南小学校のトイレ改修工事および老朽化した施設の維持補修等を行う小学校維持補修費に2億4883万円
- 諸福中学校・北条中学校のトイレ改修工事および老朽化した施設の維持補修等を行う中学校維持補修費に1億9

3人の議員が勇退のあいさつ



中谷 博 議員
(3期12年)
三住町



松下 孝 議員
(11期44年)
南津の辺町



中野 正明 議員
(7期28年)
三箇5丁目

3月8日に開催された本会議で、今任期（5月4日まで）限りの勇退を表明している中野正明議員、松下孝議員、中谷博議員からあいさつがありました。

それぞれ、本市議会議員として長きにわたり活動してきた思いなどを述べ、議場は大きな拍手につつまれました。（写真は右から議席順）



4月1日にオープンした市立堂山古墳群
史跡広場（堂山6号墳付近）

市の指定史跡である堂山古墳群に対する歴史遺産としての理解を深め、市民の郷土愛と文化に対する意識を醸成するとともに、市民に憩いの場を提供することを目的として、寺川4丁目に堂山古墳群史跡広場を設置することを規定した市立堂山古墳群史跡広場条例の制定を賛成全員で可決しました。

なお、同広場は4月1日にオープンしました。

市立堂山古墳群史跡広場 条例を可決

●第3次大東市男女共同参画社会行動計画の見直しを行うための市民意識調査等を行う男女共同参画社会行動計画策定事業に129万円
などです。

（金額は1万円未満四捨五入）

介護保険条例の 一部改正を可決

第4期介護保険料が平成23年度までとなっていたことから、これに代えて第5期保険料（24～26年度）の規定を盛り込む介護保険条例の一部改正を賛成全員で可決しました。

従来の保険料は、所得に応じた保険料区分を年額27,000円～108,000円の8段階としていましたが、新保険料については、29,880円～119,520円の11段階区分とし、より細かな負担設定となっています。この一部改正は、4月1日から施行されています。

議会市民レポーター

平成24年4月2日付で10人の市民の方々が、中河昭議長より「議会市民レポーター」に委嘱されました。任期は1年で、議会活動や議会運営について市民の目線での意見をいただくとともに、議会の広報・啓発にもご活躍いただきます。



一般質問

今期定例会では、10人の議員から一般質問がありました。各議員が希望した項目を要約して掲載しています。各議員の一般質問の主な項目は7ページ上段のとおりです。

市の財産の有効活用をなど

三ツ川 武議員（大東維新の会）

問

(1)市長は、市の財産を有効に活用した文化とスポーツの盛んなまちづくりを掲げてきましたが、その成果について教えてください。

答

テニスコートや龍間グラウンドのナイター設備を整備し、西部図書館や生涯学習センターアクロスを開設しました。また、平成24年度には、統合後の旧四条小学校跡に複合施設「来ぶらり四条」がオープンするなど、文化とスポーツの盛んなまちづくりを積極的に進めてきました。今後も引き続き、環境整備を行っていききたいと考えています。



平成18年に開設された「来ぶらり南郷」2階に市立西部図書館がある

？

(2)少子化対策の要は、子どもの育つ環境をよくすることではありませんか。

！

17年に「大東市次世代育成支援対策行動計画」を策定し、子育て環境の充実に取り組んできました。子どもたちが家庭、学校、地域で生き生きできるよう、さらに充実させていく考えです。

？

(3)「大阪広域水道企業団」に加盟しましたが、水道料金は安くなりますか。

！

水道管の耐震化など計画的に整備を進めており、これらを考慮して、値下げも含め検討していく考えです。

本市が生き残るための問題解決を

寺坂 修一議員（公明党議員団）

問

本市の人口減少を食い止めるため、どのような施策を行いますか。

答

出生数減少による自然減少には、子育て支援策、転出入による社会減少には、地域産業の活性化や就労機会の確保、観光施策などによる交流人口の活性化、良好な住宅環境を創出、福祉サービスの向上など、住みたい、住み続けたいと思える取り組みが不可欠です。有効な施策を、十分に検討していきます。

？

支出の削減と収入の増加を図るため、どのような施策を考えていますか。

！

職員数の適正化による人件費総額の抑制、配置・運用両面からの公共施設の適正化、時宜に合った市民サービスの再構築に努めるとともに、平成24年4月に債権整理回収課を設置し、収納強化を図るなど、より一層の行財政改革に取り組んでいきます。

？

市民の生命と財産を守るため、どのような防災対策を行いますか。

！

本市の水害や東日本大震災など、あらゆる災害・事故を教訓とし、市が丸となって環境整備を行い、安心・安全なまちづくりを進めていきます。

子ども会活動の発展をなど

中野 正明議員（清新会）

問

(1)子ども会の入会数は何人ですか。

答

平成24年1月現在、児童数7216人に対し入会数は3506人で、加入率は48・6％です。府下の状況と同じく、減少傾向にあります。

？

子どもたちの健全育成を目指す上で、地域の役割は重要ですが、PTAと子ども会の連携はほとんど見られません。地域と学校は一つという意識を双

方が持てるような取り組みはできませんか。

！

中学校区単位ですが、PTAと地域が力を合わせて子どもたちの健全育成に取り組む「すこやかネット」があります。子ども会活動は、子どもたちがさまざまな力を身につける上で重要な役割を担っており、加入率向上に向けた施策に取り組む考えです。



？

(2)龍間ぐりんふいーるどや市民体育館などの施設充実に伴い、大東市体育協会の法人化を促し、指定管理者に参入してもらう考えはありますか。

！

体育協会は、本市のスポーツ振興を図る上でのよきパートナーであり、法人化を目指してもらえよう協議、支援をしていきます。

小・中学校の 留年制度についてなど

岩淵 弘議員（天東維新の会）

問

(1)最近、テレビで小・中学校の留年制について放映され、大きくクローズアップされています。保護者の間でも心配する声が増えていますが、本市にこのような制度を導入する動きはありますか。

答

その学年で習得すべき学習内容について、不十分であるとの理由で一律に進級させないという趣旨の制度は、一切考えていません。

?

(2)平成23年7月1日から、雨天時を除き、市立のすべての幼稚園、小学校、中学校で国旗が掲揚されるようになりました。市の施設にも国旗は掲揚されています。住道駅前の末広公園にも、国旗・市旗を掲揚するためのポールを早期に設置できませんか。

!

国旗、市旗のポールについては、本市の主要な施設に順次設置するとの方向



諸福小学校に掲げられている国旗・市旗

備蓄倉庫の拡充を

飛田 茂議員（日本共産党議員団）

問

(1)市内に、避難所と備蓄倉庫はそれぞれ何カ所ありますか。

答

避難所は49カ所。備蓄倉庫については、分散備蓄の観点から学校など18カ所で備蓄しており、平成24年度に2カ所が追加される予定です。

?

生駒や上町の活断層が動けば道路が寸断され、車両も入れない陸の孤島化するとの指摘もある中、備蓄倉庫が避難所の半分にも満たないのは少な過ぎです。市民の安心と安全のため、想定を見直し、新たな計画に変更できませんか。

!

分散している備蓄倉庫から、開設した避難所に順次配布する計画を進めており、迅速に備蓄物資が配布できる体制を整えていく考えです。

?

(2)原付自転車や軽自動車などの車両番号標について、独自にデザインした「ご当地ナンバープレート」を採用する市が増えています。本市も作製して、市の内外にアピールできませんか。

!

地域振興や市をアピールする手段の一つと認識しており、デザインの決定方法、導入コストなどを調査し、検討していく考えです。

歴史と文化を活かした まちづくりについてなど

大東 真司議員（公明党議員団）

問

(1)平成24年度から、歴史と文化を活かしたまちづくりプロジェクトが開始します。職員だけではなく、市内の大学にもプロジェクトへの参加を呼びかけることはできませんか。

答

プロジェクトでは、本市の歴史・文化的資源を集客に結びつけるための具体策について議論していきます。大学にどのような形で関わってもらおうべきか、現在調整しているところです。

?

観光事業として考えていることはあります。

!

24年度に、産業大学および地域の人を講師に招き「観光ボランティア養成講座」を実施します。本市の魅力を発信できる人材を育てていく考えです。

?

(2)本市には全国レベルで活躍する実業団相撲部があり、また大相撲が部屋を張る、相撲のまちでもあります。全



御供田公園内に設置されている土俵練習や大会などで活用されている

!

国規模の大会が開催できる施設をつくり、アピールしていきたいませんか。

パブリックコメントについて

光城 敏雄議員（無党派）

問

本市のパブリックコメントは、「大東市パブリックコメント手続要綱」に規定されていますが、国の法令などにも基づくものですか。

答

パブリックコメントは、市の意思形成過程における公正の確保と透明性を図り、市民協働による行政を推進するため、計画などの立案の際に意見募集を行うものです。国は行政手続法に基づいて実施しており、本市では自治基本条例で義務付けられ、具体的には手続要綱に基づき実施しています。

?

意見ゼロの案件が30%以上もあり、作業対効果という考え方も可能ですが、それでも必要ですか。

!

職員の事務量は大きくはなく、市民の意見を踏まえた意思決定を行うための重要な手続きであると考えています。

?

手続要綱によると、募集期間は1カ月ですが、半月に満たない事例も多々あり、意見を少なくさせる要因になっています。是正できませんか。

!

制度の趣旨にかんがみ、要綱の規定を十分認識しながら運用していきます。

本市の魅力を高める 施策の充実を

豊戸 勝子 議員（日本共産党議員団）

問

(1)龍岡地区では、農産物を作る人が増え、青少年キャンプ場との連携が始まり、バス停付近では道の駅のミニ版として独自の取り組みを進めています。市はこのような動きを応援し、山間部を活性化させる事業を推進していくべきではありませんか。

答

当該地区の農業者有志が元レストランを改修し、農産物の販売や情報の発信基地とする計画を立てており、まずは、一年間を通じて継続的に農産物が供給できる農業者の育成が必要不可欠と考えています。また同地区では、平成22年度の「提案公募型委託事業」として買い物困難者の支援を実施し、現在も活動を継続しています。このような取り組みに対する有効な支援方法について、地元の意見を聞きながら検討し、地域活性化に努める考えです。

?

(2)子育て世帯が住みやすいよう市営住宅を改修し、地域活性化を図れませんか。

!

子育て世代や高齢者世帯に配慮した住宅の整備について、検討していきます。

緊急地震警報装置の導入を

導入を

大谷 真司 議員（公明党議員団）

問

(1)民間では緊急地震警報装置の導入が進んでいます。本市でも、早急に小・

答

中学校と公共施設に導入すべきではありませんか。
このシステムは現在開発中ですが、東海・東南海・南海の3連動地震の発生確率が高まっていることを踏まえ、本市にとって最も効果的なシステムについて早急に検討し、整備を進めていきたいと考えています。

?

(2)文部科学省の平成24年度新規事業「実践的防災教育総合支援事業」は、緊急地震速報などを活用した指導方法の開発・普及のため、全国から約1000校のモデル校を募り、支援すること内容です。これを活用し、防災教育の推進を図れませんか。

!

この事業は、モデル校に緊急地震速報受信システムを整備し、避難訓練の計画実施に際して専門家が派遣され、指導方法の効果を検証するものです。24年3月中旬に、府教委から実施要綱の通知があると聞いており、応募について検討する考えです。



市民要望の実現を求める

古崎 勉 議員（日本共産党議員団）

問

我が党が実施した市政アンケートによると、現市政について「大いに不満」

と「少し不満」を合わせると60%、防災対策不十分が46%、国民健康保険料が高すぎるが67%、介護保険料を安くしてほしいが45%、子ども医療費助成を中学校卒業まで拡大すべきが45%、原発をなくすべきと減らすべきを合わせると80%。中学校給食の希望は、自校調理方式と給食センター方式がともに37%で、ランチボックスを含む民間調理方式はわずか12%でした。また、歩道のバリアフリー化、中小企業や商店街の活性化、災害に強いまちづくり、

答

歴史と文化と縁を生かしたまちづくりなどを望む声がありました。これらの要望をどう受け止めますか。
本市では、総合計画など各種計画を策定する際は、市民の意見を聴き、市長と語るまちづくり座談会を開催するなど、市民ニーズの把握に努めています。今後も、社会経済状況や時代の趨勢を的確にとらえながら各分野の施策を充実させ、市民が住んでよかったと思えるまちづくりを進めていきます。



聞いて見て だいとう市議会

力を合わせて住みよい街を

議会市民レポーターとして少しでも政治に関わりが持てたことは、とても良かったと思います。

4月15日に市長選挙と市議会議員選挙が行われます。市民の代表者として選ばれた議員と市長がお互いに十分に尊重し、市民生活向上のために力を合わせ、地域社会のさまざまな問題を解決していただきたい。

また、選んだ私たちもしっかりと政治を監視し、できる限り参加・協力して、笑顔があふれる、安心して暮らせる街、災害に強い街、住んでよかったと思える大東市を目指していきたいと思います。

(M.S.)

市議会を体験・体感して

初めて市議会レポーターに参加させていただきました。最初、議会はどのような事をするのか、どのように大東市の行政が、私達の生活が決まってくるのか関心がありました。

時間の許す限り議会を傍聴し、採決も傍聴させていただきました。

賛成・反対意見ともに納得できることがあり、やはり市民生活を考える事はむずかしいと痛感いたしました。

市職員・議員の方々には大東市を良くすべく、より一層のご努力をお願いしたいと思います。

(K.N.)

一般質問の主な項目（緑色の項目は4～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

[1] 三ツ川 武 議員

- 歳入増加・歳出削減の方針について
- 中小企業の誘致対策について
- NPO法人に対する活動支援について
- 消防の広域化について
- 中学校の荒れの現状について

[2] 大谷 真司 議員

- 緊急地震警報装置の設置について
- 指定避難所の機能充実について
- 大東中央公園の防災機能の充実について
- 全市一斉防災訓練の必要性について
- 実践的防災教育総合支援事業について

[3] 岩淵 弘 議員

- 岡本市長の3期12年間の思いについて
- 子ども見守り隊の冬場防寒対策について
- 楠の里公園の防球ネットの設置について
- せせらぎ水路の整備計画について
- 大東中央公園の第2期工事について

[4] 古崎 勉 議員

- 臨時財政対策債の恒常化問題について
- 「住民に光を注ぐ事業」について
- 国民健康保険広域化の問題点について
- 巡回バス西部コースの改善について
- 大阪モノレールの南伸を

[5] 中野 正明 議員

- 岡本市政12年間の実績の検証について
- 公共下水道の進捗
- 小・中学校の耐震、大規模改造の推進
- 大東市体育協会の法人化について
- 子ども会活動について

[6] 飛田 茂 議員

- 市役所の発電施設の改修について
- 市営住宅の整備・耐震化について
- 住宅耐震診断・改修に係る補助制度について
- 大型獣害対策の実施について
- ご当地ナンバープレートの採用について

[7] 豊芦 勝子 議員

- 住道駅南地区の水路・第十二号水路について
- 全ての市民の心と体の健康増進について
- 新婚家庭に対する家賃補助制度について
- 泉小学校前・古堤街道の整備について
- 深野橋欠陥交差点について

[8] 光城 敏雄 議員

- 職員の病気休暇制度の実態について
- 繰り返し欠勤による懲戒処分について
- 教育長と教育委員長の役割について
- 本市の基金の額と管轄について
- 新規事業を行う際の議会への事前説明

[9] 大束 真司 議員

- 自転車走行の安全について
- 自転車に対する任意保険加入の啓発について
- スポーツ振興と施設の充実について
- 歴史と文化を活かしたまちづくりについて
- 買い物難民対策について

[10] 寺坂 修一 議員

- 本市が生き残るための危機意識と問題解決を
- 教育（生涯学習）・学力向上対策について
- 市民マナー・市民意識の向上について
- 新しいまちづくりのための提案について
- 新しい本市のまちづくりのキーワード

※掲載は発言順



議会活動日誌（平成23年12月第4回定例会以降のもの H.23.12.22～H.24.3.8）

12月

- 27日 ●飯盛霊園組合議会

1月

- 11日 ●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会総会
13日 ●大東市農業委員会
27日 ●大東市都市計画審議会
●東部大阪治水対策促進議会協議会管内視察
31日～2月1日 ●河北市議会議長会及び管外行政視察

2月

- 3日 ●歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会
7日 ●合同委員会報告会
●議会運営委員会協議会
8日 ●大東市民生委員推薦会
9日 ●大東市農業委員会
10日 ●議会に関する条例、規則、規定などの法規調査専門部会
●新駅設置と市内3駅周辺整備・交通問題に関する調査研究特別委員会

- 13日 ●河北市議会議員合同研修会
14日 ●大東市農業委員会現地視察研修会
15日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会総会および常任委員会
●大阪広域水道企業団議会
16日 ●全議員議案説明会
●議会運営委員会
21日 ●東大阪都市清掃施設組合議会
22日 ●全国市議会議長会社会文教委員会
23日 ●本会議（第1日目）
●全員協議会
27日 ●いきいき委員会
29日 ●まちづくり委員会

3月

- 2日 ●大阪府市議会議長会総会
●いきいき委員会
5日 ●いきいき委員会
6日 ●議会運営委員会
●議会市民レポーター会議
7日 ●本会議（第2日目）
8日 ●本会議（第3日目）

付議された議案の審議結果 3月定例会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名(議席順)	大 東 維新の会	日 本 共 産 党 議 員 団	公 明 党 議 員 団	清 新 会	無 会 派		結果
			中 三 中 岩 河 ツ 谷 湖 昭 武 博 弘	飛 古 豊 田 崎 芦 茂 勉 子	大 大 寺 谷 東 坂 真 真 修 司 司 一	水 川 中 落 口 野 康 志 正 郎 郎 明	光 城 敏 敏 雄 雄	松 下 孝	
平成23年度補正予算	一般会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	都市開発資金特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度予算	一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	都市開発資金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の任期付職員の採用等に関する条例	○	×	○	○	○	○	○	可決
	墓地等の経営の許可等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	市立堂山古墳群史跡広場条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市議会委員会条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	事務分掌条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員の育児休業等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市税条例	○	×	○	○	○	○	○	可決
	印鑑登録および証明に関する条例等	○	○	○	○	○	○	○	可決
	ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例	○※	○	○	○	○	○	○	可決
	市立療育センター条例(改正後:市立子ども発達支援センター条例)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立児童デイサービスセンター条例 (改正後:市立幼児発達支援教室条例)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市営住宅条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	火災予防条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
請 願	新しく生まれ変わる大東市立療育センターを中心とした療育環境の維持・拡充を求める請願書								継続審査
	自校方式による中学校給食の実施を求める請願書								継続審査
その他	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○	可決

※ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正の採決時、中谷 博議員は欠席。

議場講演会を開催

市民に開かれた市議会、親しまれる市議会を目指す取り組みの一環として、3月7日に議場講演会を開催し、「障害福祉の現状とネットワークづくりについて」と題して、大東市障害者地域自立支援協議会会長の小寺鐵也さんにご講演いただきました。

